

令和3年7月1日

保護者の皆様

大田市立大田西中学校
校長 伊藤 浩二

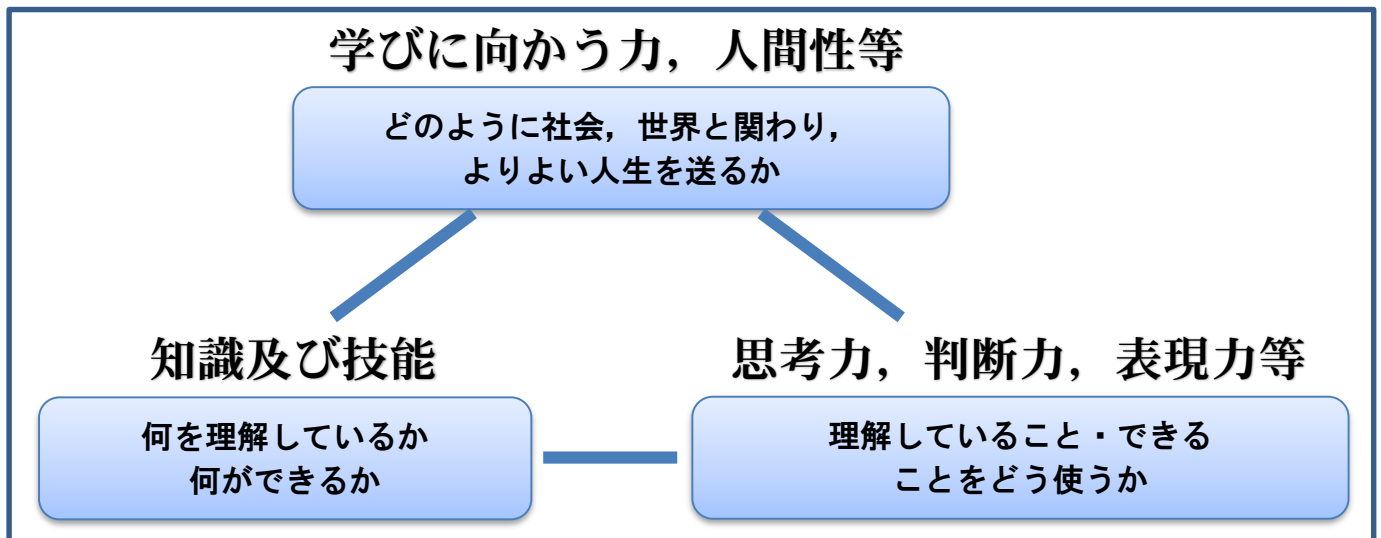
令和3年度 各教科における評価・評定および通知表の表記について(お知らせ)

盛夏の候 保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校の教育活動に対して格別なご理解ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

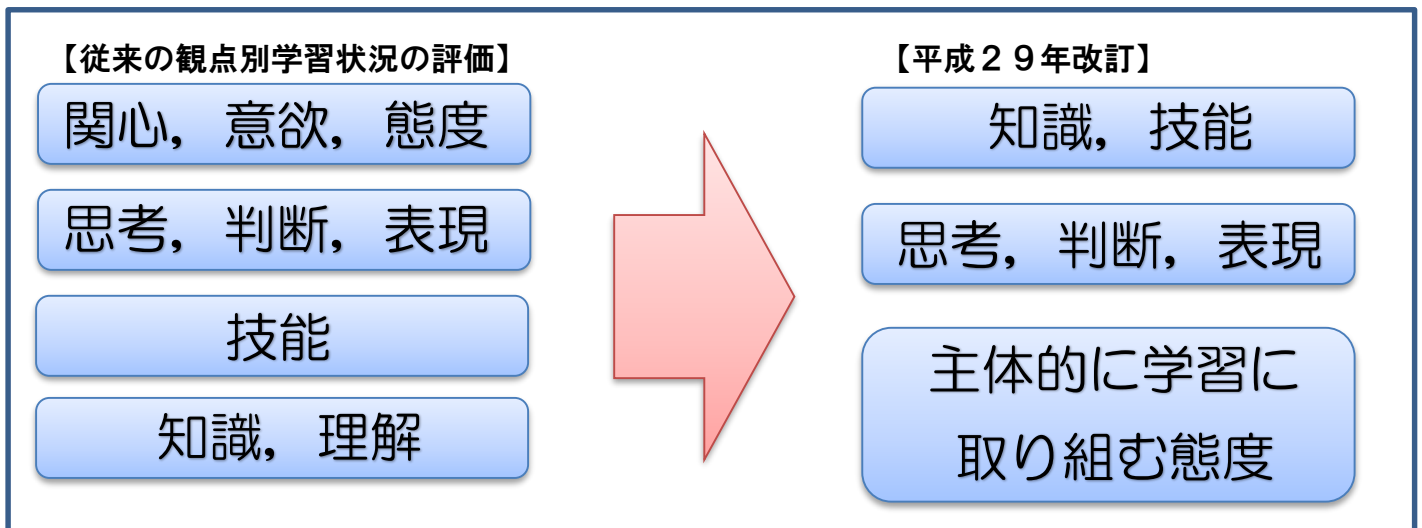
さて、ご承知のとおり、平成29年3月に告示された中学校学習指導要領が、令和3年度より全面実施となりました。今回の改定では、知・徳・体にわたる「生きる力」を子どもたちに育むために、全ての教科等の目標及び内容を、育成を目指す資質・能力として「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の3つの柱に整理されました。

《育成すべき資質・能力の3つの柱》



このような教科の目標及び内容の再整理をうけて、観点別学習状況の評価については、従来の4観点（国語：5観点）から、**全教科3観点での評価**になります。

《観点別学習状況の評価について》



このことをうけて、本校では各教科における評価・評定の方法および、通知表の表記について下記のように変更し、今年度（1学期）より実施していきます。保護者の皆様におかれましては、下記の内容をご確認いただき、ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

記

1 各教科の観点別学習状況の評価について

全教科3観点で評価（変更）

「知識・技能」

各教科等における学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価を行うとともに、それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価します。

「思考力・判断力・表現力」

各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身につけているかどうかを評価します。

「主体的に学習に取り組む態度」

知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身につけたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価します。

*各教科の具体的な評価の方法については、通知表の別紙として示します。

2 各教科の評定について

全教科5段階評定（変更なし）

*観点別学習状況の評価を総合的に判断し、従来どおり「5」「4」「3」「2」「1」の5段階で評定を示します。

3 「道徳」、「総合的な学習の時間」、「行動の記録」の評価について

*「道徳」、「総合的な学習の時間」の評価については、授業における生徒の具体的な取組状況を文章により記述します。

*「行動の記録」の評価については、学級活動や生徒会活動等の取組の様子や、学校での生活の様子について記号で評価します。

4 「所見欄」について

*1学期、2学期については、学期末の期末懇談および三者面談において、お子様の学校生活等の様子をお伝えすることで代えさせていただきます。

*3学期は、1年間をとおした生徒の取組や成長の様子について文章で記述します。

【本件担当者】

大田市立大田西中学校
教頭 土井 善浩
TEL (0854) 88-2006